



http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp
 ブログ: http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp/blog
 Twitter: https://mobile.twitter.com/sanko_kg



令和6年6月27日
 港区立三光幼稚園
 園長 藤井 未知江

子どもの声を聴く

園長 藤井 未知江

幼稚園ではプール遊びが始まり、楽し気な大きな歓声と水しぶきが園庭に広がっています。年少組は園での水着への着替えに自分で取り組み、ビニールプールなどで水に親しんでいます。年中組は初めての大きいプールの水の中でその感触を味わい、友達や先生と一緒に体を動かすことを楽しんでいます。年長組は、水の心地よさを感じ、水の中で体を動かし、潜る、泳ぐなど自分の力を試し、挑戦しようとする姿が見られます。自分のめあてに向かい自信をつける活動になることを期待しています。

今、年少、年中組では園庭でのダンゴムシ探しがブームです。ダンゴムシを見つけては、箱などで家をつくりその中に入れ、そうっと触れたり動きなどをじっくり観察したりする姿が見られます。時には、「ダンゴムシさん、眠いのかなあ？丸まっているよ。寝ちゃうのかなあ？」「お腹が空いているんじゃない？」「ご飯あげなくちゃ」とダンゴムシの気持ちを想像し、自分が考えたことを言葉で友達や教員に伝え、その世話をしようとしています。ダンゴムシとの関わりだけでなく、様々な場面でよく見て想像力を働かせ、相手の気持ちになって考え、自分にできることはないか考え実行しようとする、そんな姿が見られます。相手の立場になって考えることは、大変難しい高度なことです。しかしその積み重ねが、やがて思いやりの気持ちをもつことにもつながっていくのだと思います。

これから個人面談が始まります。担任の教員と1学期の成長の姿を共有するとともに、これからの育ちを支える手立ての一つとなることを願っています。早いものでもう少しで夏休みが始まりますが、夏休み中も是非、お子さんの様子をよく見て、つぶやきを聞き逃さず、その言葉と声を聴いてあげてください。自分の思いを言語化し聞いてもらうことは、心の安定と成長につながります。子どもたちは大人が思う以上に様々なことを感じ、考え、自分にできることをしようとしています。夏休みのゆったりとした時間の中で、お子さんに寄り添いながら、この夏の成長を楽しんでいただきたいと思います。

✿ 教育目標 ✿

じょうぶで元気な子
 豊かな心をもつ子
 自ら考えて行動する子



ペンギンが泳ぐ姿を見て、喜び子どもたち



サメを観察して驚く子どもたち

7月の保育のねらい

3歳児たんぽぽ組

- 遊びに必要な簡単な言葉を使ったり、きまりを守ったりしながら遊ぶことを楽しむ。
- 水の冷たさや心地よさを感じながら、水遊びを楽しむ。
- 着替えや身の回りのことなど、できることを最後まで自分でしようとする。



4歳児ちゅうりっぷ組

- 自分のしたい遊びを十分に楽しむ中で、友達に自分の思いを言葉で伝えたり、相手の話を聞いたりしながらやりとりをする面白さを感じる。
- プールや水遊びなど夏ならではの遊びに親しみ、気持ち良さや開放感を感じながら楽しむ。
- 友達と一緒に楽器を鳴らしたり、声を揃えて歌ったりすることを楽しむ。



5歳児すみれ組

- 水遊びやプール遊びを楽しむ中で、自分なりのめあてをもって取り組み、満足感を味わう。
- 様々な楽器に触れ、学級の友達とリズムに合わせて鳴らしたり、気持ちを揃えて歌ったりすることの満足感や達成感を味わう。
- 友達と思いや考えを出し合って遊んだり、活動したりすることを楽しむ。



